

鉄 と 鋼 No. 9 広告目次

表2	(株)第二精工舎	厚み測定装置	前12	富士電波工業(株)	各種誘導炉	後4	日本特殊炉材(株)	耐火物
前1	理研計器(株)	ガスモニター	13	(株)不二越	各種工業炉		日本化学陶業(株)	化学陶磁器
2	大倉電気(株)	多点連続監視装置	14	新東工業(株)	研掃装置	5	高千穂商事(株)	標準ガス
3	理化電機工業(株)	記録計	15	ジャックエンジニアリング(株)	排熱回収装置		(株)前川試験機製作所	材料試験機
4	(株)長計量器製作所	磁気天秤			サンブラー	6	藤井精機(株)	万能試験機
5	国際電子工業(株)	分析装置	16	ミンコジャパン			成瀬科学器械(株)	熱拡散率測定装置
6	富士電波工業(株)	試験機				7	丸本工業(株)	エッチング装置
7	東英電子工業(株)	疵検出装置	後1	本誌広告目次			笠井商工(株)	試料切断機
8	(株)島津製作所	試験機	2	(株)菱貫堂	書籍	8	(株)荏原電産	連鋳用パウダー
綴込	品川白煉瓦(株)	耐火物	3	(株)日本製鋼所	マジックアーム	表3	(株)精機工業所	強力減速装置
前9	黒崎窯業(株)	耐火物		光金属(株)	純銅鋳物	表4	日本アナリスト(株)	分析装置
10	日本碍子(株)	耐火物		(株)大野ロール製作所	圧延装置			
11	後藤合金(株)	純銅鋳物						

本誌広告取扱

株式会社 協会通信社

東京都中央区銀座7-3-13
ニューギンザビル4階 TEL.571-8291 代

鉄鉱石の還元

——その科学と工学——

L. von BOGDANDY and H.-J. ENGELL 原著

名古屋工大教授 森山 昭博士^{ほか}共訳 新刊

A 5 上製 504 頁・図 400 版・定価 6500 円・〒240 円

近年、製錬冶金学の研究分野に化学工学的手法が導入される傾向は、世界的にみても顕著であり、製錬冶金分野とともに金属工学を3分する金属加工および金属材料の分野においても、著しい変容に見舞われている。

本書の原著は、この現在変容しつつある、新しい製錬冶金学の姿を製錬冶金の専門家の立場から、その内容を①基礎、②還元速度論の実験的研究、③粒子層中のガス流れと熱移動、④高炉法以外の鉄鉱石還元技術、⑤高炉法、に大別し、製鉄過程について具体的に、詳細かつ正確に把えた、最初にして唯一の貴重な書物である。

訳者らは原著者の同意を得て、原著の改訂新版を訳出し、できる限り完全な姿を整えるために3者の訳稿を逐一原著を参照しつつ厳重な検討を加えて万全を期した。

製錬冶金、化学工学、金属工学関係者の必備参考書。

発行 東京文京区東大正門前 郵便番号 株式会社 養賢堂
振替口座東京 25700 番 113-91

名大教授 鞭 巖博士編著、専攻家 19 氏共著 新刊

製錬化学工学演習 A 5 上製 344 頁・図 210 版
定価 2700 円・送料 200 円

東大教授 国井大蔵博士著

(資源の完全活用化への道)

化学工学要論 新刊 A 5 上製 242 頁・図 140 版
定価 1300 円・送料 200 円

冶金反応工学

名大教授 鞭 巖博士・名古屋工業大学教授 森山昭博士共著

A 5 上製 400 頁・図 193 版・定価 2300 円・〒200 円 再版

製錬冶金の分野に新しい手法を導入した創始的の傑作

本書は既存の製錬冶金学の分野で散見される工学的な解析手法も含めて、製錬プロセスに固有の反応工学的な諸問題に関する新しい工学的な手法を、冶金反応工学として最初の体系化を試みた新書であり、在来の冶金学と化学工学との融和の架橋として価値高い傑作である。

(章目) 1 諸論、2 反応装置の形式と特性、3 工業反応速度論、4 反応装置と操作の解析法、5 反応装置の最適操作と安定性、6 流動層、移動層、固定層反応装置の解析、7 焼結機、8 高炉、9 L D 転炉、10 真空脱ガス装置、11 造塊および連続鑄造、付録、索引